全ては健康を願う人々のために
共創未来グループ

2019年3月期 決算説明会

2019年5月15日（水）

東邦ホールディングス株式会社

【注記】
本資料に掲載されている東邦ホールディングス株式会社の現在の計画、見通し、戦略、想定等のうち、過去の事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。
これらの情報は、現在入手可能な情報から東邦ホールディングス株式会社の経営陣の判断に基づいて作成されております。
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみに全面的に依拠することは控えるようお願い致します。
本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。また、資料に含まれる医薬品に関する情報は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

本日の内容

1. 2019年3月期の決算概要と2020年3月期の見通し
   取締役副社長 兼 東邦薬品㈱代表取締役社長　枝廣 弘巳

2. 中期的な収益性向上のための事業戦略
   常務取締役 兼 東邦薬品㈱代表取締役副社長　有働　敦
   取締役 営業担当 兼 東邦薬品㈱専務取締役　馬田　明

3. 医薬品卸の社会的使命を果たすための物流イノベーション
   代表取締役会長 CEO　濱田 矩男
   専務取締役　森久保 光男

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

2019年3月期の決算概要と
2020年3月期の見通し

取締役副社長 兼
東邦薬品㈱代表取締役社長
枝廣　弘巳

2019年3月期決算の概要

- 流通改善ガイドラインに基づいた価格交渉と、最適配送回数実現に向けた取り組みを継続的に実施
- がん治療薬などの新薬、スペシャリティ医薬品等の売上が伸長
- 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益（※）の全項目で期初計画達成
- 4月24日に業績予想を上方修正

（※）「親会社株主に帰属する当期純利益」を省略して記載しております。

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

東邦HD 連結 P/L

単位：百万円

	2018年3月期		2019年3月期					
			期初計画		実績			
	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	対計画達成率（%）	対前期増減率（%）
売　上　高	1,213,342		1,195,000		1,222,199		102.28	0.73
売上総利益	114,172	9.41	108,000	9.04	112,042	9.17	103.74	△1.87
販売管理費	95,155	7.84	95,900	8.03	96,258	7.88	100.37	1.16
営業利益	19,016	1.57	12,100	1.01	15,783	1.29	130.44	△17.00
経常利益	25,045	2.06	17,700	1.48	21,452	1.76	121.20	△14.35
当期純利益	14,384	1.19	10,100	0.85	13,863	1.13	137.26	△3.62

自己資本当期純利益率（ROE）　2018年3月期　7.27%　2019年3月期　6.58%

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

東邦HD 連結 B/S

単位：百万円

	2018年3月期		2019年3月期			主な増減要因
	金額	構成比（%）	金額	構成比（%）	増減額	
流動資産	457,724	70.88	479,427	72.23	21,704	現預金11,664増加 売掛金等5,548増加 商品5,501増加
固定資産	188,075	29.12	184,299	27.77	△3,776	有形固定資産1,614減少 のれん1,254減少 投資有価証券1,042減少
資産合計	645,799	100.00	663,727	100.00	17,928	
流動負債	390,827	60.52	400,265	60.31	9,438	買掛金等5,143増加 １年内償還社債7,955増加 未払法人税等2,131減少
固定負債	47,200	7.31	49,612	7.47	2,413	社債5,057増加 リース債務1,382減少 繰延税金負債1,089減少
負債合計	438,027	67.83	449,878	67.78	11,851	
純資産	207,772	32.17	213,848	32.22	6,077	利益剰余金11,626増加 （△）自己株式3,644増加 有価証券評価差額金2,422減少
負債純資産合計	645,799	100.00	663,727	100.00	17,928	

自己資本比率　2018年3月期　32.15 %　2019年3月期　32.19%

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

キャッシュフローの状況

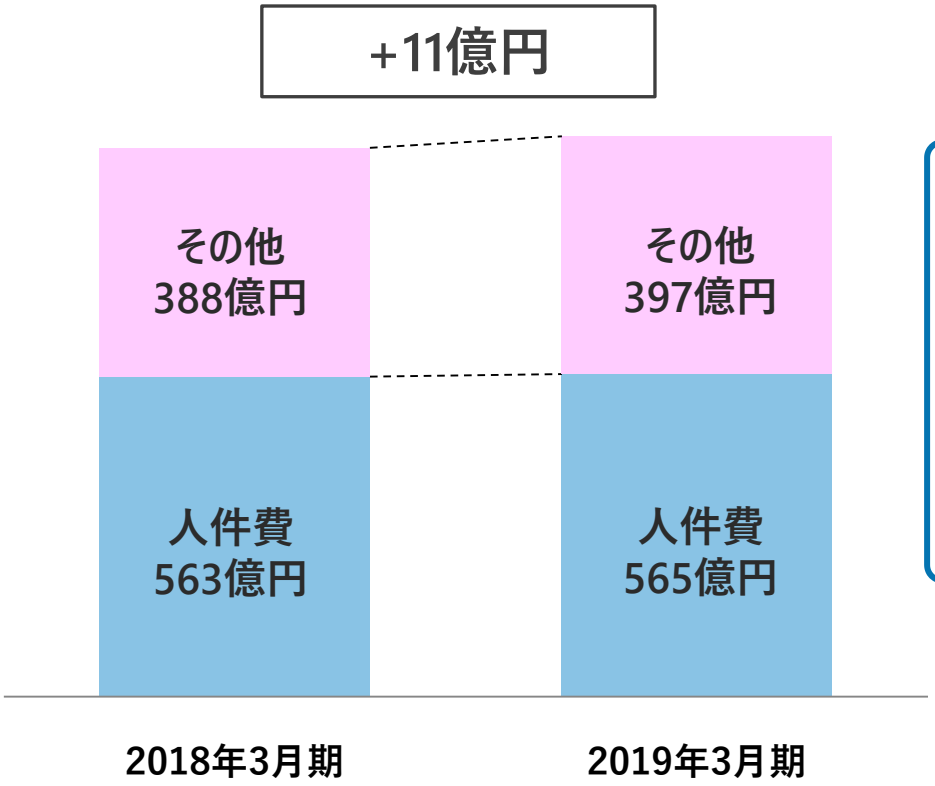
単位：百万円

	2018年3月期	2019年3月期	2019年3月期の主な要因
現金（同等物）の期首残高	27,721	63,671	
営業活動	51,978	13,428	税引前利益20,913 減価償却費4,869 仕入債務の増加5,027 売上債権の増加△5,355 たな卸資産の増加△5,394 法人税等の支払額△9,750
投資活動	△12,448	△7,649	有形固定資産の取得△2,799 無形固定資産の取得△1,000 投資有価証券の取得△2,952
財務活動	△3,754	5,329	社債の発行による収入20,100 自己株式の取得△10,002 リース債務の返済△1,808 配当金の支払△2,025
現金（同等物）の期末残高	63,671	75,382	当期増減額11,711

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

販売管理費の前年比分析

【前年比】



その他　　+9億円
・医薬品卸　+12億円
（TBC広島稼働により+9億円）
・調剤薬局 ▲ 3億円（のれん償却▲3億円）

人件費　　+2億円
・調剤薬局　+2億円

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

設備投資と減価償却費

【設備投資】

2019年3月期			2020年3月期
総額	計画 12,359百万円	実績 4,053百万円	計画 14,582百万円
①広島物流センター 物流設備等	2,667百万円	2,475百万円	①「ダイナベース」内 総合物流センター 建物・システム 9,572百万円
②「ダイナベース」内 総合物流センター 物流設備等	4,000百万円	179百万円	②医薬品卸営業所 新築移転等 3,453百万円
③医薬品卸営業所 新築移転等	4,381百万円	486百万円	③その他 1,557百万円
④その他	1,311百万円	913百万円	

【減価償却費】

2019年3月期実績	2020年3月期見込み
4,869百万円	5,817百万円

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

医薬品卸売事業 P/L

単位：百万円

	2018年3月期		2019年3月期					
			期初計画		実績			
	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	対計画達成率（%）	対前期増減率（%）
売上高	1,160,739		1,145,000		1,175,413		102.66	1.26
売上総利益	79,575	6.86	75,200	6.57	79,715	6.78	106.00	0.18
販売管理費	62,420	5.38	63,200	5.52	63,630	5.41	100.68	1.94
営業利益	17,155	1.48	12,000	1.05	16,084	1.37	134.03	△6.24
経常利益	20,870	1.80	15,700	1.37	20,008	1.70	127.44	△4.13
当期純利益	13,925	1.20	10,500	0.92	13,644	1.16	129.94	△2.02

[ギリアド社C型肝炎治療薬売上] 2018年3月期：204億円→ 2019年3月期：60億円
[上記以外売上] 2018年3月期： 11,403億円→ 2019年3月期：11,694億円（+2.55%）

[取扱卸限定品の当社売上高] 2018年3月期： 615億円→ 2019年3月期：762億円
（ギリアド社C型肝炎治療薬を除く）

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

カテゴリー別の状況と妥結率

カテゴリー別売上構成比

	2017年4月-2018年3月	2018年4月-2019年3月
	構成比	構成比
新薬創出加算対象品	29.6%	32.6%
特許品・その他	34.0%	37.0%
長期収載品	23.3%	16.6%
GE品	13.1%	13.7%

妥結率

	2015年3月末	2015年9月末	2016年3月末	2016年9月末	2017年3月末	2017年9月末	2018年3月末	2018年9月末	2019年3月末
金額ベース	97.1%	98.2%	99.7%	93.3%	97.2%	98.0%	99.9%	91.7%	95.5%
軒数ベース	97.4%	92.7%	100.0%	79.7%	92.9%	87.9%	100.0%	69.6%	86.7%

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

調剤薬局事業 P/L

単位：百万円

	2018年3月期		2019年3月期					
			期初計画		実績			
	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	対計画達成率（%）	対前期増減率（%）
売　上　高	98,019		93,000		93,222		100.24	△4.89
売上総利益	34,452	35.15	32,500	34.95	32,251	34.60	99.23	△6.39
販売管理費	30,887	31.51	30,200	32.47	30,826	33.07	102.07	△0.20
営業利益	3,564	3.64	2,300	2.47	1,425	1.53	61.96	△60.02

■調剤薬局店舗数

	連結子会社	非連結子会社	関連会社	合計
東邦ＨＤ傘下	4社　79店舗	9社　54店舗	3社　26店舗	16社 159店舗
ﾌｧｰﾏｸﾗｽﾀｰ傘下	5社 460店舗	15社　68店舗	3社　86店舗	23社 614店舗
合計	9社 539店舗	24社 122店舗	6社 112店舗	39社 773店舗

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

東邦HD連結　2020年3月期見通し

単位：百万円

	2019年3月期実績		2020年3月期			
			計　画		前期比	
	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	増減額	増減率（%）
売　上　高	1,222,199		1,223,000		801	0.07
売上総利益	112,042	9.17	113,300	9.26	1,258	1.12
販売管理費	96,258	7.88	98,300	8.04	2,042	2.12
営業利益	15,783	1.29	15,000	1.23	△783	△4.96
経常利益	21,452	1.76	21,800	1.78	348	1.62
当期純利益	13,863	1.13	13,600	1.11	△263	△1.90

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

医薬品卸売事業　2020年3月期見通し

単位：百万円

	2019年3月期実績		2020年3月期			
			計　画		前期比	
	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	増減額	増減率（%）
売　上　高	1,175,413		1,176,000		587	0.05
売上総利益	79,715	6.78	80,300	6.83	585	0.73
販売管理費	63,630	5.41	65,100	5.54	1,470	2.31
営業利益	16,084	1.37	15,200	1.29	△884	△5.50
経常利益	20,008	1.70	20,100	1.71	92	0.46
当期純利益	13,644	1.16	13,500	1.15	△144	△1.06

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

調剤薬局事業　2020年3月期見通し

単位：百万円

	2019年3月期実績		2020年3月期			
			計　画		前期比	
	金額	売上比（%）	金額	売上比（%）	増減額	増減率（%）
売　上　高	93,222		93,800		578	0.62
売上総利益	32,251	34.60	32,800	34.97	549	1.70
販売管理費	30,826	33.07	29,900	31.88	△926	△3.00
営業利益	1,425	1.53	2,900	3.09	1,475	103.51

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

配当について

【配当に対する考え方】
今後とも、将来の収益基盤の強化と市況変動に備えた内部留保の充実に努めつつ、毎期の業績を勘案しながら柔軟な配当政策を実施する所存です。

	中間	期末	年間
2018年3月期	15円	15円	30円
2019年3月期	15円	15円	30円
2020年3月期 予想(＊)	20円 （普通配当：15円 記念配当：5円）	20円 （普通配当：15円 記念配当：5円）	40円 （普通配当：30円 記念配当：10円）

(*)2020年3月期配当については、中間配当金、期末配当金とも普通配当15円に持株会社制移行10周年記念配当5円を加えて各20円とし、年間配当金は40円とさせていただく予定です。

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

中期的な収益性向上のための事業戦略

常務取締役 兼 東邦薬品㈱代表取締役副社長
有 働　敦

取締役 営業担当 兼 東邦薬品㈱専務取締役
馬 田　明

中期的な収益性向上のための事業戦略

（1）流通改善への取り組み

（2）最適配送回数への取り組み

（3）顧客支援システムの更なる拡大

（4）温度帯に応じた最適な
物流温度管理体制の構築

（5）共創未来ファーマ製品の拡充と
ジェネリック医薬品の集約化

（6）薬局共創未来との関係強化

（7）調剤薬局事業の機能強化

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(1)流通改善への取り組み

流通改善ガイドラインの遵守

- ✓早期妥結と単品単価契約の推進
- ✓頻繁な価格交渉の改善
- ✓医薬品の価値を無視した過大な値引き交渉の改善

▼

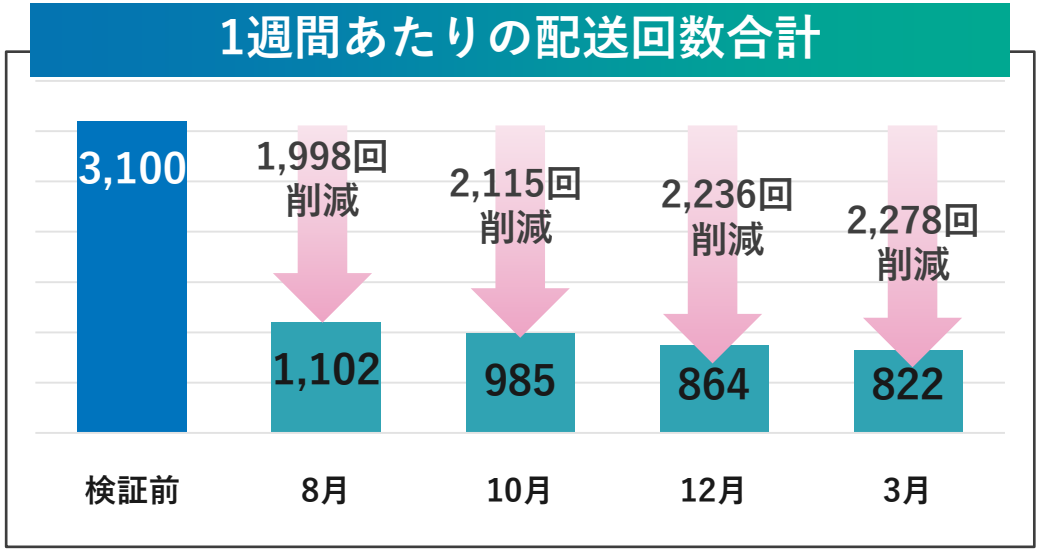
流通コストと製品価値に基づく単品単価交渉を実践
価格ロックシステムを厳格に運用

今後も引き続き流通改善への取り組みを継続

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(2)最適配送回数への取り組み

自社系列薬局319店舗での、ENIF本部システムの処方データを利用した、自動発注(補充)による配送回数削減の実証実験結果



改善 73%

週1回、週2回配送を実現した店舗

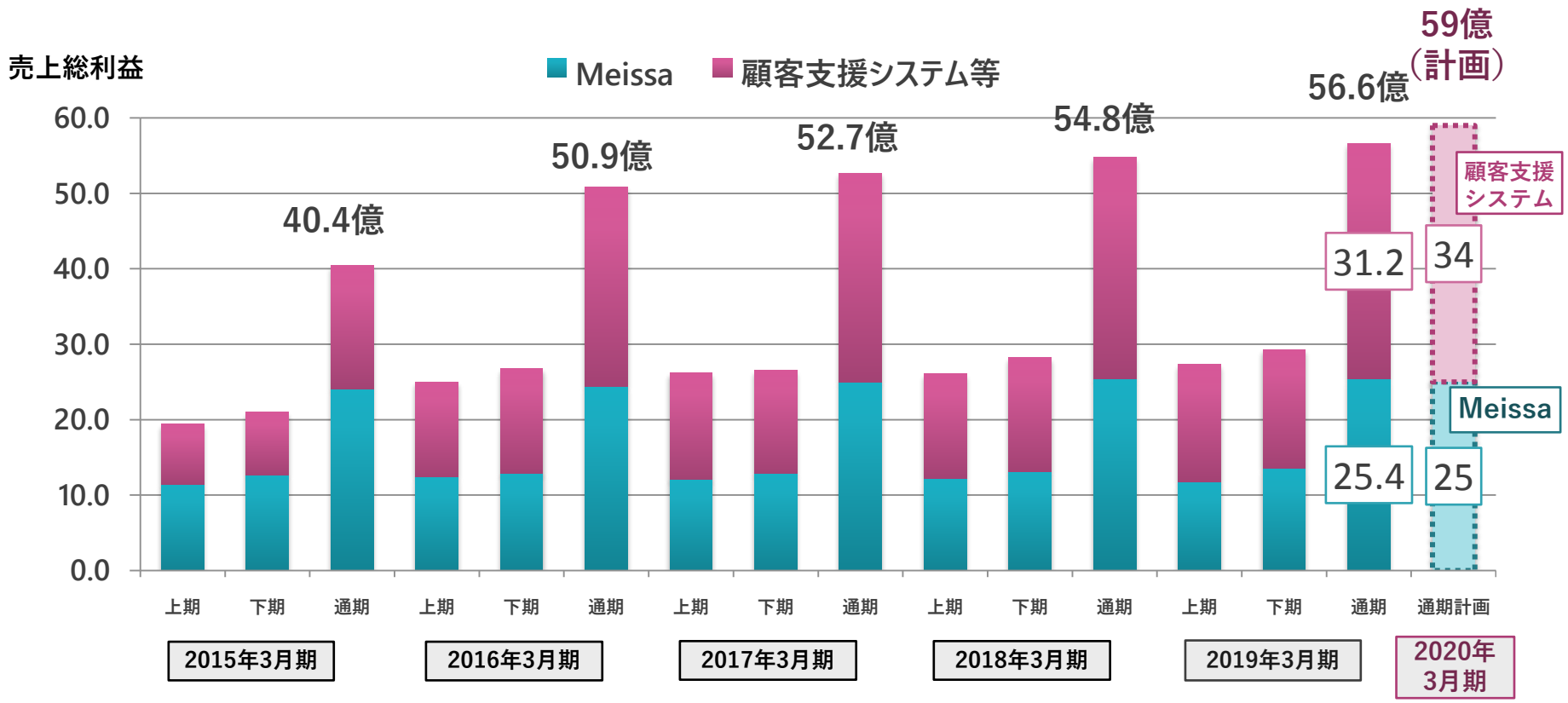
180店舗（56%）

- ✓ 適正在庫量を持つことにより、欠品のリスクが減少
- ✓ 薬剤師本来の業務への時間配分が増加

→患者様との関係強化により、他病院の新規処方箋応需
→かかりつけ薬剤師指導料算定数や後発医薬品調剤体制加算算定数の増加
→処方元との関係強化（MSとの連携による顧客支援システム提案、意見交換）

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(3)顧客支援システムの更なる拡大



Meissa （MSプロモーションシステム）

【2019年3月期】上期実績：11.8億円 下期実績：13.6億円 通期実績：25.4億円

契約メーカー数： 通期契約 7社　スポット契約 13社（通期）

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(3)顧客支援システムの更なる拡大

主要顧客支援システムの実績

製品名	概　　要	実績（2019年4月末）
ENIFvoice SP/SP+A/Core	2010年リリース（ENIFvoice SP）。 音声入力を導入し、薬局での服薬指導・薬歴作成の効率化やスキルアップを支援。また、ENIFvoice SPの機能を更に進化させたENIFvoice SP+A／ENIFvoice Coreはクラウドサーバを経由して端末間や店舗間でのデータ共有が可能となっている。	販売及び受注台数 10,596台 （前年4月末比1,259台増）
初診受付サービス	2012年リリース。 医療機関のホームページや医療機関検索サイトから初診の患者さんが簡単に診療予約ができる環境を構築。 再診受付や人間ドックの予約も可能。	契約軒数 10,516軒 （前年4月末比1,273軒増）
病院なび	医療機関検索ポータルサイトで閲覧数No.１。 MSが収集した当社独自の詳細なデータを掲載することで、正確性・即時性の高い情報を提供。初診受付サービスとの連動により、医療機関の検索から予約までを完了することができる。	掲載データ：22万軒 訪問回数： 10,759,721回 （4月単月）

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(4)温度帯に応じた最適な物流温度管理体制の構築

東邦ホールディングス

独自開発の保冷ボックス

真空断熱材を使用した
高機能な保冷能力を保有

「サルム」

ノボ ノルディスク ファーマ
「レフィキシア®」搬送装置

配送から納品後の医療機関における
温度管理が可能

温度センサー＋RFID

センター出荷時から営業所在庫・得意先納品完了
まで一元管理を実現

『納品温度管理の完全なるトレーサビリティ』を9年前から実施

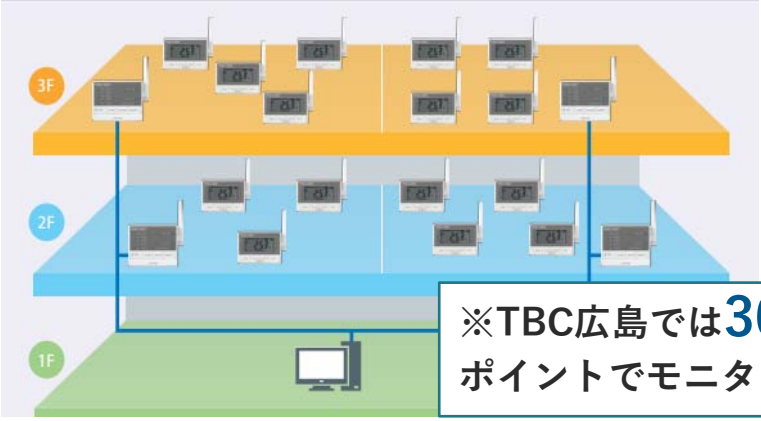
©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(4)温度帯に応じた最適な物流温度管理体制の構築

■ 物流センターにおける温度管理対応

ドックシェルター採用

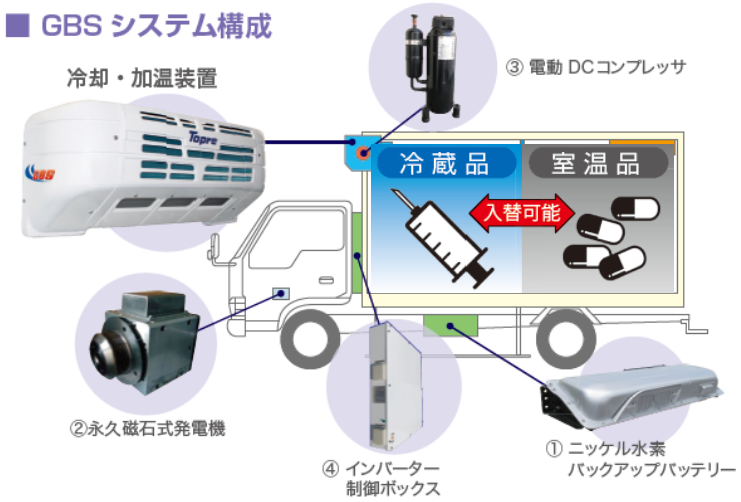
温度モニタリング実施



※TBC広島では36箇所の測定ポイントでモニタリングを実施

■ GDP対応車両の導入

- 保冷品と室温品の同時輸送が可能
- 電気式冷凍システム（GBS）採用



©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(5)共創未来ファーマ製品の拡充とジェネリック医薬品の集約化
：共創未来ファーマ

社会的要請に沿ったGE事業の推進

富士フイルムファーマが製造販売元であった26成分、
及び販売元であった30成分のジェネリック医薬品を承継

2019年4月末現在　**73成分156品目**

387軒の大学病院・大病院(200床以上)が
共創未来ファーマ製品を採用（2019年4月末現在）

2019年6月追補発売予定
シロドシン錠・OD錠「KMP」　※先発品：ユリーフ錠・OD錠
共創未来ファーマが製造販売承認を取得した製品を三和化学も
併売し、両社で市場展開

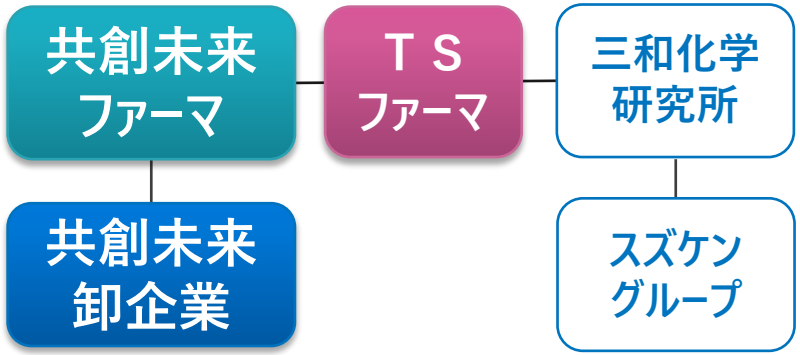
©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(5)共創未来ファーマ製品の拡充とジェネリック医薬品の集約化：TSファーマ

株式会社TSファーマ

✓ ジェネリック医薬品の企画・交渉を行う㈱スズケンとの合弁会社
（株主構成：東邦ホールディングス50%、スズケン50%）

✓ <u>ジェネリック医薬品の販売は両社の子会社が行う</u>
共創未来ファーマ㈱（東邦ホールディングス）
㈱三和化学研究所（スズケン）



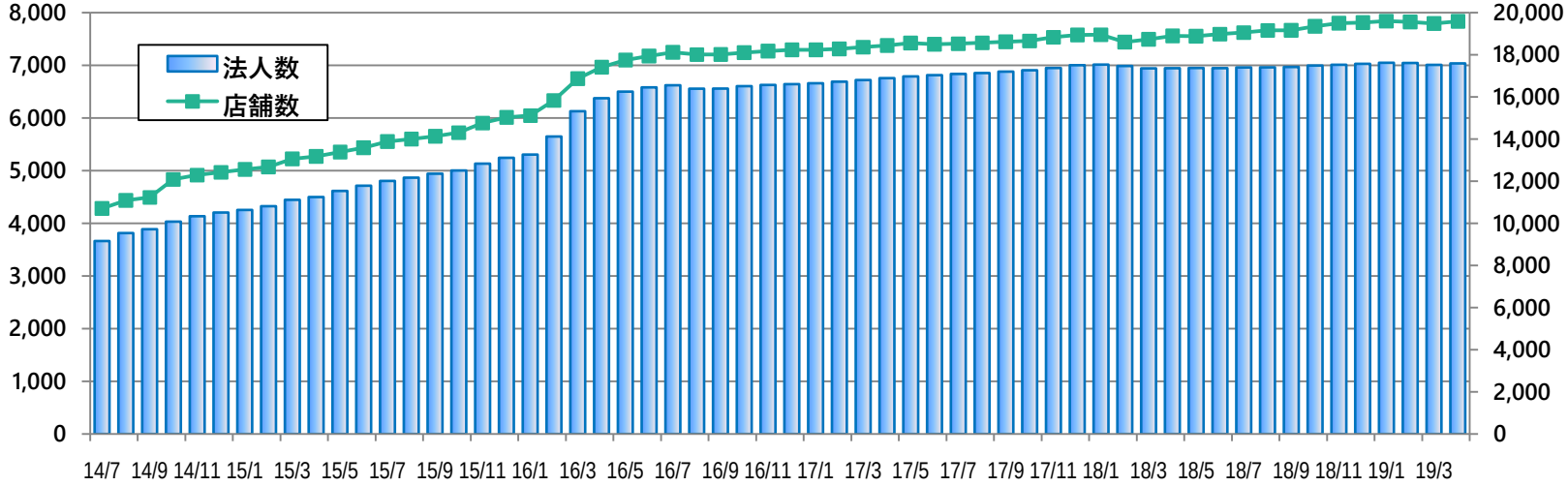
両社共通品目に集約することで**圧倒的な影響力**を目指す

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(6)薬局共創未来との関係強化

会員拡大と関係強化

【会員数】 7,035法人　19,582店舗（2019年4月末現在）



4月1日付で薬局共創未来東日本担当・西日本担当を設置

- ✓ 共創未来ファーマ製品の提案
- ✓ 加盟薬局と当社の業務を効率化するENIF本部の提案

ENIF本部 主な機能	①処方データに基づく自動発注機能　②納品データによるオンライン入庫機能 ③分割品発注設定機能 ④余剰在庫品を自動登録 ⑤ENIF棚卸と連動した棚卸機能

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

(7)調剤薬局事業の機能強化

調剤薬局だからこそできるサービスの充実

①薬機法改正への対応

地域連携薬局	✓ ICTを活用した服薬情報の一元的・継続的把握 ✓ 在宅医療への対応 ✓ 医療提供施設との情報共有
専門医療機関連携薬局	✓ 高度薬学管理機能を有する薬剤師の育成 ✓ 専門医療機関との情報共有

②技術料の向上

③かかりつけ薬局機能の強化

- ✓ 患者様の声を活かした薬局づくり
- ✓ 管理栄養士による栄養相談

④ENIF本部やENIFvoice SP/Core等顧客支援システムを活用した更なる効率化

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

東邦ホールディングス

医薬品卸の社会的使命を果たすための物流イノベーション

代表取締役会長 CEO
濱田　矩男

専務取締役
森久保　光男

社会的使命を果たすための物流イノベーション

医薬品卸の社会的使命とは

✓高度な物流機能（正確性、トレーサビリティ、事業継続、品質確保）
✓ＭＳによる得意先への付加価値の提供
✓社会的要請である医療コスト削減への貢献

業界を取り巻く課題

✓不要不急の緊急配送・頻回配送によるサービス競争
✓不十分な災害対策
✓労働力の確保

東邦HDの取り組み

ロボット等を活用した物流の自動化、NO検品、センター直送、顧客支援システムの開発・提供による得意先の業務効率化、最適配送回数への挑戦

業界全体で物流に対する考え方を変え、新しい仕組みを構築していくことができないか。

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

高機能物流センター：TBC広島

■TBC広島

敷地面積	9,382坪（31,014㎡）
延床面積	9,589坪（31,700㎡）地上４階建
取扱分類	医療用医薬品・検査薬・医療機器・医療材料
在庫品目	50,000品目
供給先	セイエル全事業所に供給済み
従業員数	102名(7.5時間換算)
総投資額	約150億円

バラピッキング自動化率85％

緊急用ヘリポートの設置

防虫・防鼠・防鳥対策

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

環状7号線の内側に唯一存在する大型医薬品物流センター：ダイナベース

災害時広域輸送基地

- 災害時に東京都と連携
- 各災害拠点施設に、短時間でアクセス
  - 有明の丘
  - 都立広尾病院
  - 羽田空港
  - 東扇島東公園
- 自家発電装置(5000KVA)

高機能物流センター

- PIC/S GDPに準拠
- 自動化率90%以上
- NO検品・直納便
- スペシャリティ医薬品への対応
- 共同物流も視野

都心の総合物流センター

©2019 TOHO HOLDINGS CO., LTD. All rights reserved

70 years

全ては健康を願う人々のために

東邦ホールディングス株式会社

【IR担当窓口】広報・IR室
E-mail: info@so.tohoyk.co.jp
http://www.tohohd.co.jp/